

(4)表示

背景を白にする

作図ウィンドウの背景を白にする。主にワープロ等に張り付けるビットマップを作成するのに使用する。

(再度クリックすると、元に戻ります)

《補足》

「背景を白にする」をクリックすると、ペン色がグレーに変わります。(印刷太さが1,2は明るいグレー、3,4は暗いグレー、その他は黒。但し、最も太い設定のPenは黒となります)

ペン色をカラーに戻したい場合は『設定..(S)』の「ペン色・幅」画面の下部にある「白黒表示とする」のチェックを外して下さい。

(5)ウィンドウ

大きさ指定

作図ウィンドウの大きさ(ドット)を指定する。



表示されているのが現在の値です。

<こんな時に >

『編集(E)』の「BMPコピー」及び「BMPコピー(倍)」では表示部全てがクリップボードにコピーされるので、この大きさ指定によってウィンドウのサイズを調整すると便利です。

< 1 >

作図ウィンドウに第1図面を表示する。

< 2 >

作図ウィンドウに第2図面を表示する。

グループ別表示

表示中の範囲をグループ別に最高16の枠に表示する。

(レイアウト表示は1,4,16枚の3種類から選択出来ます)

レイヤー別表示

表示中の範囲をレイヤー別に最高16の枠に表示する。

(レイアウト表示は1,4,16枚の3種類から選択出来ます)

《補足》

表示画面の一番右端にあるスクロールバー上下の「」又は「」ボタンをクリックして画面を切替えます。元の画面に戻るには画面右上の「×」(閉じる)ボタンをクリックして下さい。

(6)設定

設定ウィンドウを開く。(『3.設定項目』の項(P49)参照)